



ご挨拶

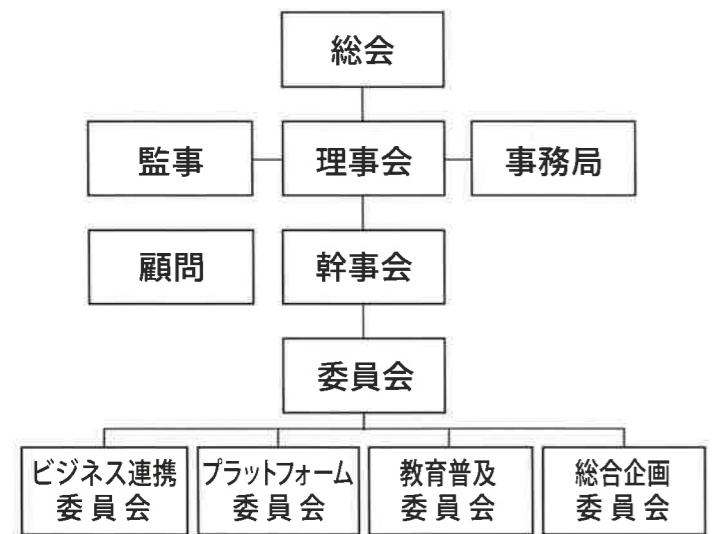
IoTや自動化技術、ネットワーク技術など高度で先端的な技術によって時代は大きく変わろうとしています。日本の“ものづくりの技術と情熱”は、新たな競争の中で引き続き輝き続けられるのでしょうか？



理事長

法政大学デザイン工学部
教授 西岡靖之

組織 Organization



- 理事
大倉守彦
熊谷博之
今野浩好
西岡靖之（理事長）
林英夫
堀水修
宮沢和男
森田温
- 幹事会員
株式会社IHI
オムロン株式会社
川崎重工業株式会社
株式会社神戸製鋼所
小島プレス工業株式会社
株式会社今野製作所
CKD株式会社
株式会社ジエイテクト
株式会社東芝
トヨタ自動車株式会社
株式会社ニコン
日本電気株式会社
パナソニック株式会社
株式会社日立製作所
富士通株式会社
武州工業株式会社
プラザーワークス株式会社
マツダ株式会社
三菱電機株式会社
矢崎総業株式会社
株式会社安川電機
- 監事
羽田雅一
日比野浩典
- 顧問
古賀康隆
- 代表幹事
関行秀
- 事務局長
渡部裕二

会員 Membership

会員種別		会員区分	年会費
正会員	自社で工場を持ち、ものづくりを実際に行っている企業	大企業	10万円
		中小企業	1万円
サポート会員	ものづくりに関する技術により、本会活動に貢献する企業	大企業	10万円
		中小企業	1万円
学術会員	ものづくりに関する高度な知見を持つ学識経験者		無料
賛助会員	本会の活動を経済面で支援する企業又は団体		10万円
実装会員	ものづくりに関する製品やサービスを提供している企業	プラットフォーム企業	大規模 100万円 小規模 50万円
		コンポーネント企業	大規模 20万円 小規模 10万円
		インテグレーション企業	大規模 20万円 小規模 10万円



一般社団法人インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ
Industrial Value Chain Initiative

【事務局】〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1モノづくり日本会議内
〔TEL. 03-5644-7140 FAX.03-5644-7209〕

URL. <https://iv-i.org/>



お問い合わせ先

- ・一般的なお問合せ office@iv-i.org
- ・技術的なお問合せ tech_admin@iv-i.org
- ・入会、その他 member_admin@iv-i.org



<https://iv-i.org/>



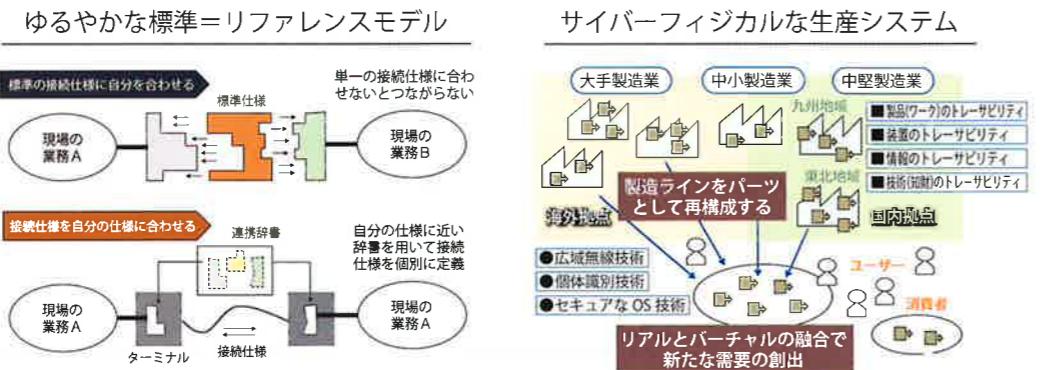
IVI (Industrial Value Chain Initiative) とは…?



ものづくりとITが融合したあたらしい社会をデザインし、あるべき方向に向かわせるための活動において、それぞれの企業のそれぞれの現場が、それぞれの立場で等しくイニシアティブをとるためのフォーラムです。

IoTや自動化技術、ネットワーク技術など、高度で先端的な要素技術が時代を大きく変えようとしているなかで、得てして忘れてしまいがちな“人”的存在をあえてクローズアップし、人が中心となったものづくりが、IoT時代にどのように変わるか、変わるべきかを議論します。

ITによって、モノと情報を介した人と人との係り方、作る人と使う人の関係性をあらためて問い直し、バリューが世界の隅々に行きわたるしくみを目指します。



〈ITとものづくりが融合した日本のグローバルシステム!〉

IVRA (ものづくりバリューチェーンの参考アーキテクチャー)

IVIは、スマートマニュファクチャリングのリファレンス・アーキテクチャーであるIVRA (Industrial Value Chain Reference Architecture) を独自に構築しました。

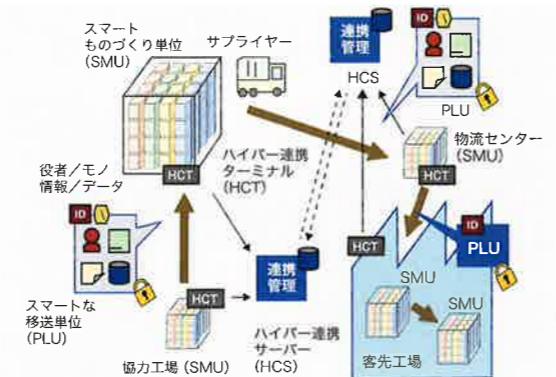
第4次産業革命で製造業（ものづくり）のデジタル化が進む中で、これから重要な様々な論点を整理し、IVIが提案する参考モデル（リファレンス・アーキテクチャー）がIVRAです。

IVRAは、欧米で開発されているIIRA、RAM 4.0などのリファレンス・アーキテクチャーに相当するもので、日本でのものづくりにおける考え方も踏まえて考案されました。

ものづくりを実行する基本単位である(Smart Manufacturing Unit : SMU)は、単独では最終的な価値を表現できません。

SMUが行う活動は、製品軸、サービス軸をたどり、最終的な利用者のもとに届いてバリューチェーンが完成します。

SMU間のこうした、役者、モノ、情報、データ、価値の移動を管理する単位として、スマート移送単位(Portable Loading Unit : PLU)を示します。



IVIの活動内容

つながる！ものづくり
Industrial Value Chain Initiative

■業務シナリオワーキンググループ



10名前後の会員がテーマ毎にグループとなり、「現場の困り事」を出し合い、協調領域（各企業で共通のやりかた、あるいは共通すべきやりかた）と、競争領域（各企業の独自技術で競争すべき領域）を切り分け、前者である協調領域をリファレンスマネジメントとしてまとめます。最終的には実証実験で効果を検証します。



■先進研究分科会

製造業が抱える様々な課題に対して、新しい技術やソリューションを用いた解決方法を検討していきます。

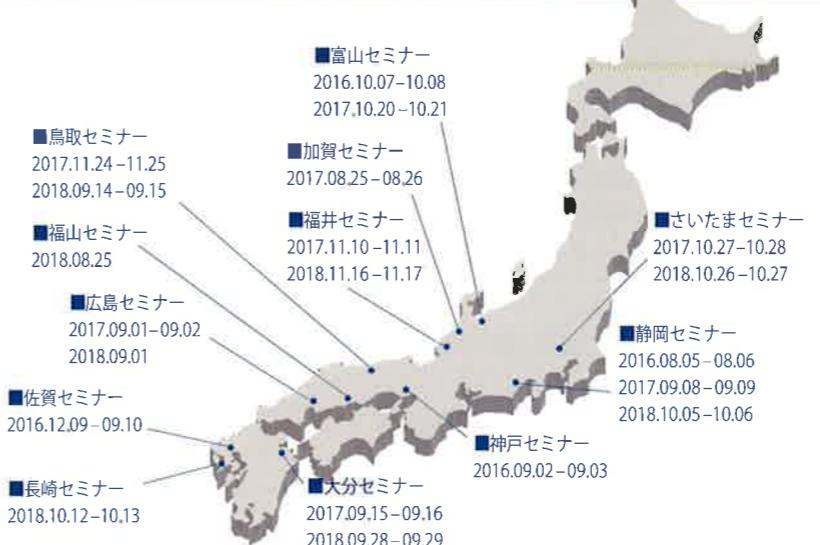


■公開シンポジウム

毎年、春と秋の2回、公開シンポジウムを開催しています。シンポジウムでは、ワーキンググループや各種分科会の活動成果の発表のほか、有識者による講演やパネルディスカッションなどが行われIVIに対する理解を深められる場所となっています。



■地域セミナー



中小企業のボトムアップなデジタル化を推進し、スマートものづくりを実現するため、中小製造業を対象に全国各地で地域セミナーを開催しています。

技術ありきではなく、現場のニーズから出発することで、ものづくりの現場が得意とする改善型のIoT化、デジタル化の具体的な手法を学ぶことが出来ます。

■各種団体との提携

IVIでは、国内外の業界団体や経済団体との提携を積極的に推進しています。パートナーシップを通じて情報交換や人材の交流を図るほか、相互に活動を支援することで、グローバルな課題解決を目指しています。

